

7 特別活動

(1) 卒業式関係

県立盲・聾・養護学校卒業生数

学部別	男女別		計
	男	女	
幼稚部	3	5	8
小学部	75	58	133
中学部	85	61	146
高等部	38	20	58
計	201	144	345

(※)盲学校の専攻科は、高等部に含む。

県立盲・聾・養護学校卒業式開催日(学部別)

月・日	3月1日(月)	12日(金)	13日(土)	14日(日)	15日(月)	16日(火)	20日(土)	23日(火)
幼稚部			1		2			
小学部		4	2	2	6	1	1	1
中学部		4	1	2	4	1	1	
高等部	2		1					

(2) 修学旅行

県立盲・聾・養護学校

学部別	行き先			泊数			人数
	仙台方面	東京方面	京都方面	1泊2日	2泊3日	4泊5日	
小学部	2	—	—	2	—	—	34
中学部	2	5	—	4	3	—	107
高等部	—	—	2	—	—	2	31
計	4	5	2	6	3	2	172

(3) 交流推進事業(県単事業)

- ① 心身障害児と健常児とが、共同の生活体験をもつことにより、健常児には、障害者に対する正しい理解と認識を高め、障害児には、積極的に社会に参加する態度の育成を目的に、昭和54年度より継続実施した。

- ② 昭和56年度の実施状況

《交歓会》

対象校	実施月日	場所	参加者数
大笹生養護学校 ↔ 大笹生小学校	昭和56年10月8日	霊山子ども村	101名
須賀川養護学校 ↔ 阿武隈小学校	昭和56年6月23日	県民の森	115名
西郷養護学校 ↔ 小田倉小学校	昭和56年9月22日	太陽の国森林公園	90名

《合同野外活動》

対象校	実施月日	場所	参加者数
大笹生養護学校 ↔ 西根中学校	昭和56年9月1日 昭和56年9月2日	海浜青年の家	127名
須賀川養護学校 ↔ 稲田中学校	昭和56年6月2日 昭和56年6月3日	郡山少年自然の家	70名
西郷養護学校 ↔ 西郷第二中学校	昭和56年10月1日 昭和56年10月2日	郡山少年自然の家	88名

- ③ 心身障害児と健常児の双方に、予期以上の成果をあげると同時に、地域社会の障害者に対する認識を高めてきた。又、本年度は、昭和54・55年度の交流事業の成果をまとめて出版した。(第3節(3)参照)

8 学校訪問

(1) 目的

県立盲・聾・養護学校及び特殊学級設置小・中学校並びに市立養護学校を訪問し、学習指導、生徒指導、管理運営等の実態を踏まえて、学校、学級経営の充実を期するための諸問題について検討し、必要に応じて、相談、助言、指導を行う。

(2) 訪問者

① 養護教育課

課長
主幹
課長補佐
主任管理主事(兼振興係長)
管理主事
主任指導主事
指導主事
〃
〃
〃

舟山 昇
佐藤秀一郎
新田 清二
後藤眞太郎
大竹 正容
平沢 伸雄
林 啓幸
柳沼 穹老
丹野 功一
久保 恒義

② 高校教育課

県北駐在管理主事
県中 〃
いわき 〃
県北駐在指導主事
県南 〃

吉田 弥
宗像 列郎
高橋 昭平
佐藤 沢弥
蓬田 道郎

③ 教育事務所

いわき教育事務所

山本 毅

④ 学校教育指導委員

盲学校教諭
聾学校教諭
大笹生養護学校教諭
郡山養護学校教諭
須賀川養護学校教諭
〃

佐藤 末雄
橋本 政一
楠 正順
鈴木 信良
沢田 卓二
斎藤 時子